

なお、修繕が完了した機器については、予備機器として保管することとしている。

問 メンテナンス業者との契約内容はどのようになっているのか。

答 配線および機器の交換を維持管理業務として宇和島ケーブルテレビ株式会社、機器の修繕業務を各機器メーカー系列の修繕対応会社であるNECネットワークスアイ株式会社、三菱電機システムサービス株式会社に、それぞれ委託している。

【当町の入札のあるべき姿について】
問 業者の選定は、何を基準にして決めているのか。

答 「鬼北町建設工事請負業者選定要綱」を定めており、その基準に基づき選定している。

そのうち、指名競争入札における業者の選定については、「競争参加者資格審査申請書」が提出され、資格があると認定した業者の中から、競争参加資格審査会において事業に見合った資格等の有無を審査し、指名することとしている。

指名業者の選定にあたっては、基本的に町内業者を優先し、資格等で町内に該当する業者がない場合は、県内、県外と地域要件を緩和し選定している。

また、一般競争入札の場合は、「鬼北町一般競争入札実施要綱」に基づき競争参加資格審査会において、入札参加資格を定めて公告している。

問 落札後、契約までの期間は何日間をみているのか。

答 「鬼北町契約規則」において、契約者に対し通知をした日から起算して業務等については5日以内、工事または製造の請負については7日以内に契約書を作成しなければならぬと規定している。

問 入札業者に対して自己申告書をとっているのか。

答 「競争参加者資格審査申請書」提出の折に、必要な確認資料を提出させている。また、建設業法等の法令違反がある場合は、県から通知が来るので、それに基づき対応しており、入札執行に際し、自己申告書等は提出させていない。

問 指名停止業者の取扱いはどういうにするのか。

答 「鬼北町建設工事指名停止処分要綱」に基づき、指名停止を受けた業者については、指名停止期間中は指名を行わず、一般競争入札についても参加できない旨の公告を行っているところである。もし、それにもかかわらず参加した場合は、指名停止処分要綱に基づく処分の対象となる。また、入札の参加だけでなく、随意契約の相手方や下請け業者から除外する措置をとっている。

◆渡 邊 眞 次 議員

【農業委員会委員選挙の小選挙区制導入について】

問 鬼北町における考えについて

答 「小選挙区制導入」については、平成25年12月25日付で、農業委員会会長より要請書の提出を受け、選挙管理委員会と協議・検討したが、複数の選挙区とした場合、選挙の有無にかかわらず期日前投票に係る事務人員の確保が必要になること、また、複数区を設定している県内市町で、状況を確認したところ、全ての市町で合併前の旧市町村の区域を単位とした選挙区設定をしており、校区単位あるいは地区単位で設定している市町はないこと、さらに、農業委員会制度を含め、現在、農政を取り巻く状況は大変流動的であることなど、小選挙区制にした場合に予想される経費増や選挙事務要員の確保の問題、他市町の状況、農政を取り巻く状況等を総合的に勘案し、次回の農業委員会委員選挙は現行どおりの選挙区で実施すべきだと判断したところである。

問 政府の規則改革会議での、農業委員会委員の選任方法を公選制から市町村長の選任に変更するという提言に関する考えについて

答 現在の農業委員会は、農業委員会等に関する法律や公職選挙法等の現行法令に基づき、選挙民の意思の決定がなされた結果として選任されている委員で構成された組織である。

私も同じ公職選挙法の適用を受ける立場にある者として、現在の農業委員会組織に対する考え方や選挙制度の変更の是非について言及することは、この場では遠慮させていただ

きたい。

【高齢化社会と人口減少に対する対策について】

問 今後の高齢者人口の推移と、介護を必要とする人の需要と施設等の供給の状況に対する対策について

答 鬼北町における65歳以上の高齢者人口については、過去5年の推移を見てみると、平成22年(4月1日現在)が、4,424人、23年が4,360人、24年が4,357人、25年が4,380人、26年が4,32人と、減少傾向にあったものが、平成25年から一転増加傾向になっている。

その要因は、戦後生まれの、いわゆる団塊の世代が65歳を迎えた時期であり、この増加傾向は平成28年まで続き、その後は減少に転じると見込まれている。

また、平成26年4月における要介護認定者数は、要支援254人、要介護683人の合計937人である。

そのうちサービス利用者数は、ホームヘルパー派遣・デイサービス・福祉用具貸与・住宅改修などの居宅介護サービス受給者570人、グループホームなどの地域密着型サービス受給者80人、特別養護老人ホームなどの施設介護サービス受給者139人、合計789人であり、認定を受けている方の84.2%が、介護サービスを利用されている。

現在、鬼北町内には、介護サービス入所施設として、特別養護老人ホーム2施設、介護老人保健施設1施設